

教育委員会だより

「自主」と「共生」～自己肯定感

令和2年11月11日号 多治見市教育委員会 教育総務課

GIGAスクール構想の具現に向けて

誰一人取り残すことなく公正に個別最適化された学びの場を実現するため、一人1台の学習用端末及び高速通信ネットワークの整備を進めています。

5月からGIGAスクール活用推進プロジェクトチームを立ち上げ、学習用端末の効果的な活用について実践を通して調査研究を重ねてきました。今年度

末には全児童生徒に学習用端末を配備し、情報活用能力、問題発見・解決能力、自己発信能力等を伸ばすことができます。双方のやりとりが増え、授業が変わります。

教育研究所として、本年度内に「ICT活用研修」「管理職研修」「ICT導入研修」等を行い、令和3年度からの充実した活用推進に向けて取り組んでいきます。



10月19日(月)の庁議にて、市長に対してプロジェクトチームの校長先生方によるプレゼンを行いました。

R2 土曜学習が開始しました

コロナの影響により、実施を見合わせていた土曜学習を、参加人数を制限して始めました。これまでに2回実施し、第1回目を9月12日に、セラミックパーク MINO と岐阜県現代陶芸美術館にて上絵付け体験と陶芸作品の鑑賞、バックヤードの見学。

第2回目を10月31日に多治見観光ボランティアガイドさんの案内で、多治見の昔を訪ね、下街道を歩きました。

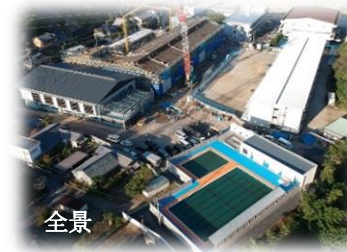


小泉小学校校舎建築の進捗状況

小泉小学校建設工事は、来年3月の完成に向けて、プール棟は完成し、体育館棟は90%、校舎棟は40%と順調に工事が進んでいます。

現在の6年生の卒業式は新体育館で行い、校舎は来年4月から供用を開始します。その後、仮設校舎の解体、運動場を整備します。

新小泉小学校のコンセプトの一つは「子ども・教職員第一主義」学校を使用する児童や教職員の視点を第一としています。二つ目は「Simple is Best」複雑な構造や華美な装飾を避け、シンプルで実用的な施設としています。また、「地産地消」地元の木材やタイル等を積極的に使用しています。



全景



体育館

笠原幼保小中一貫教育研究会を開催

笠原校区の一貫教育のありかたについて、地域の方々に参加いただき、これまでに3回の研究会を開催しました。研究会は全10回を予定しており、4回目以降は委員を増員して調査研究を行います。

これまでの研究会で出されたご意見は以下の通りです。

- ・笠原校区でこれまで培ってきた取り組みが、生かせるよう義務教育学校の導入が期待されます。
- ・笠原校区の教育の質がさらに高まることになると大きく期待します。
- ・校舎がひとつになることによる通学路の問題をはじめ、新しい制度での学年区切りの設定や新校舎のあり方等については、今後も引き続き慎重に検討していく必要があると思います。
- ・先進校や学年設定について、具体的な事例資料を用意されると会議内容もさらに充実してくると思います。

令和8年度の設置をめざして、地域、児童生徒、保護者の意見を聞きながら進めてまいります。